

大阪府の災害の危険性と防災対策



©2014 大阪府もずやん

令和5年12月1日

大阪府茨木土木事務所

1. 大阪の地勢

2. 大阪府内で想定される自然災害について
3. 平成30年度の自然災害について
4. おわりに

古代から近世へのおおさかの移り変わり



約7000～6000年前

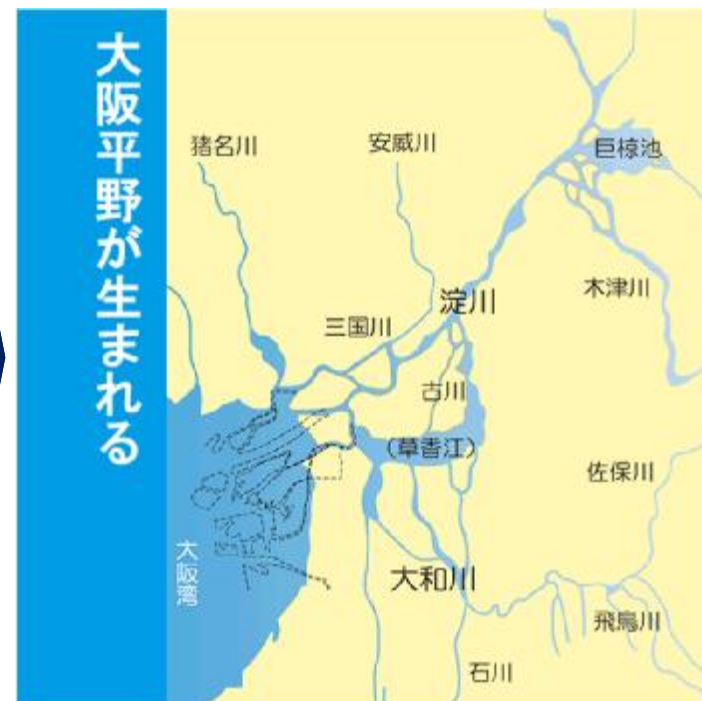
海水面が現在の水位より1～2m高く上昇し、河内平野を覆った水面が、東は生駒山麓、南は八尾、北は高槻付近まで広がっていました。

偏西風の影響のもとに沿岸州が発達し、現在の松屋町筋付近には砂浜が続いていました。



約1800～1600年前

天満長柄の砂州が北へ延びきって、河内平野(河内潟)への海水の流入をさえぎり、河内潟は淡水湖となりました。



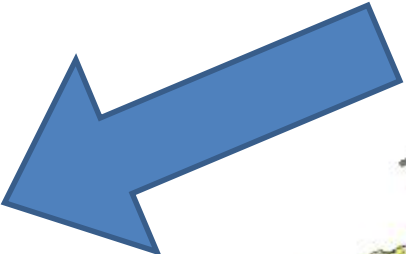
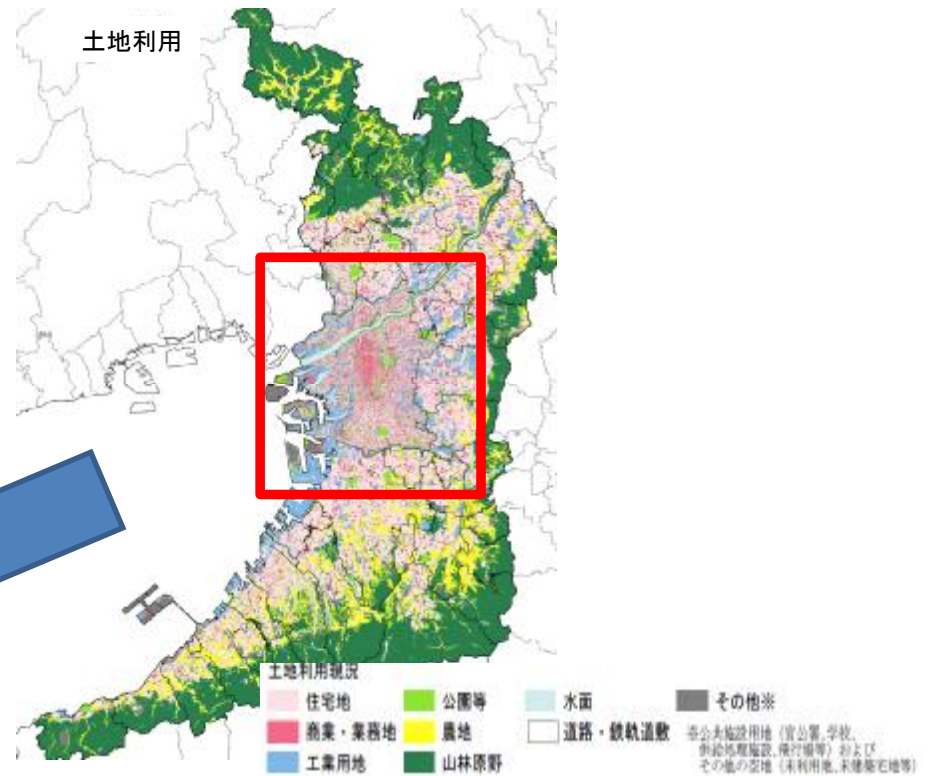
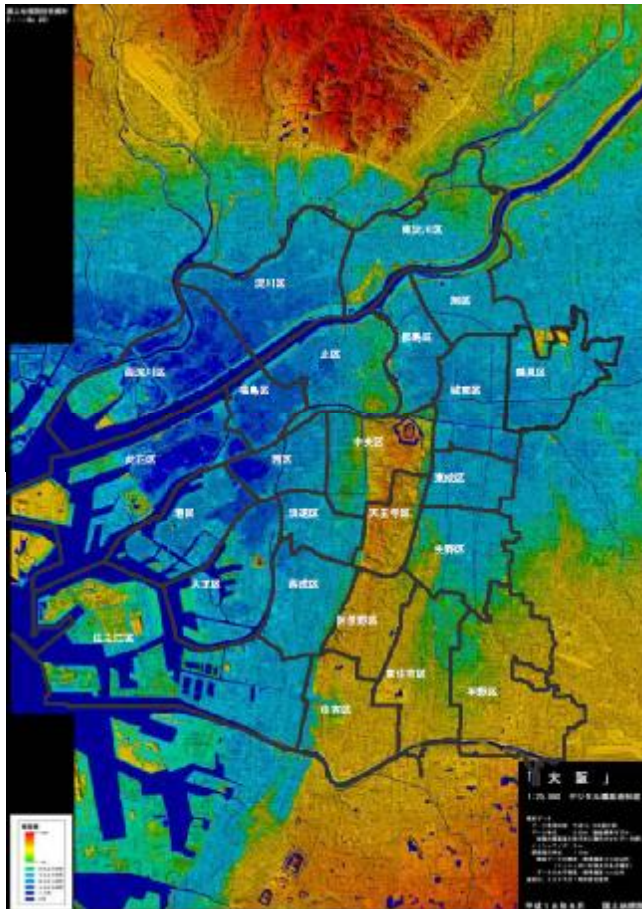
5世紀以降

仁徳期の治水事業により、河内湖の水域が減少するとともに、流入している大和川枝川等が河口に三角州をつくります。そして湿地・草原あるいは堤防敷となり、その後、河内低地の陸地化が始まります。

【出典】大阪ブランド資源報告書(大阪ブランド委員会、2006年)

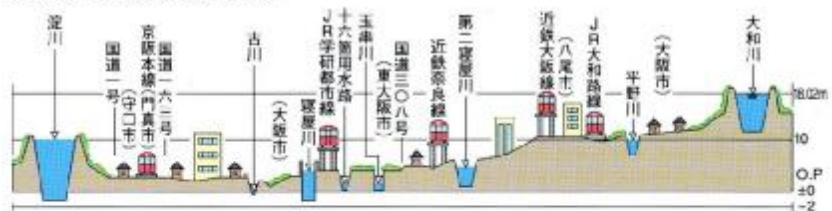
【参考文献】「水都」大阪物語(橋爪紳也、2011年)

大阪の都市部は、南北を淀川・大和川、東西を大阪湾・生駒山に囲まれた低平地で、非常に水はけが悪く、水害を受けやすい地形をしています！



北

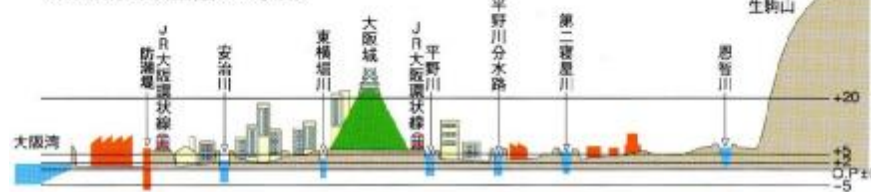
南北断面図(中央環状線沿)



南

西

東西断面図(国道308号沿)



東

1. 大阪の地勢

2. 大阪府内で想定される自然災害について

3. 平成30年度の自然災害について

4. おわりに

自然災害の種類

台風・高潮：平成30年台風21号など



高潮被災状況（ジェーン台風）



電柱倒壊（平成30年台風21号）

豪雨・洪水：平成30年7月豪雨など



浸水被害（平成30年7月豪雨）



護岸崩壊（平成30年7月豪雨）

土砂災害：平成26年8月豪雨など



広島県における土砂災害被災状況（平成26年8月豪雨）



地震・津波：阪神・淡路大震災
東日本大震災など

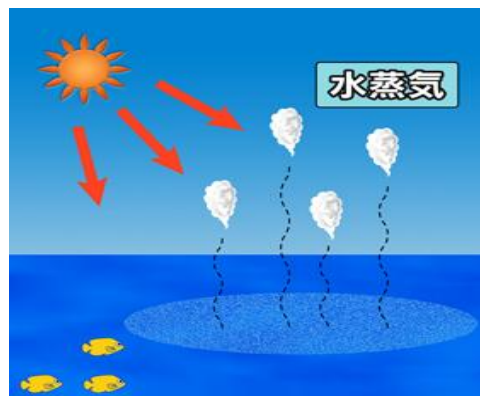


高速道路の倒壊
（阪神・淡路大震災）

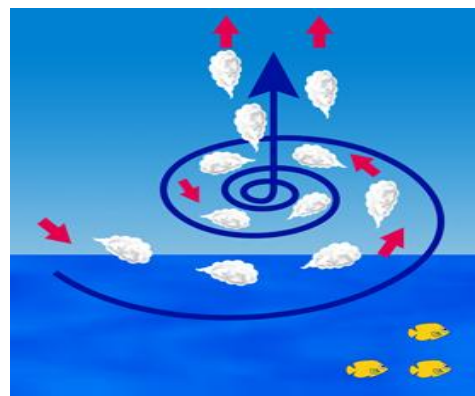


津波被害（東日本大震災）

台風



熱帯の海上にいったん空気の渦が
できると、渦の中心に向かって多く
水蒸気を含んだ空気がまわりから
流れ込む。そして、上昇気流が生
まれる。



雲が作られ、雲は背高く成長して積乱
雲にまで発達。雲のできる過程で水蒸
気が水粒に変わる。そのとき、非常に多く
の熱を放出し、その熱がまわりの空気を
あたため、上昇気流はさらに強まる。



これが繰り返されていくうちに、小さな
渦は大きな渦にまで発達する。
これが熱帯低気圧の発生であり、
熱帯低気圧が発達すると台風となる。

高潮



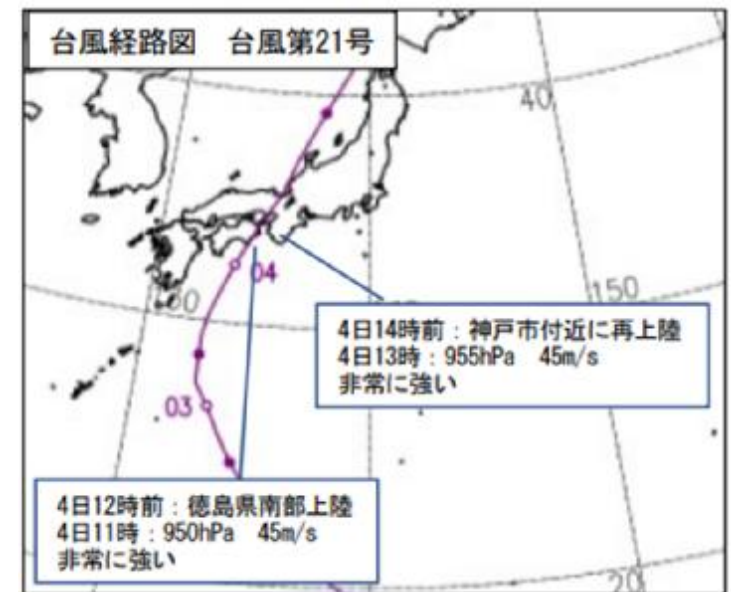
A：吸い上げ効果

台風や低気圧の中心では気圧が周辺より低いため、気圧の高い周辺の
空気は海水を押し下げ、中心付近の空気が海水を吸い上げるように作用
する結果、海面が上昇する。

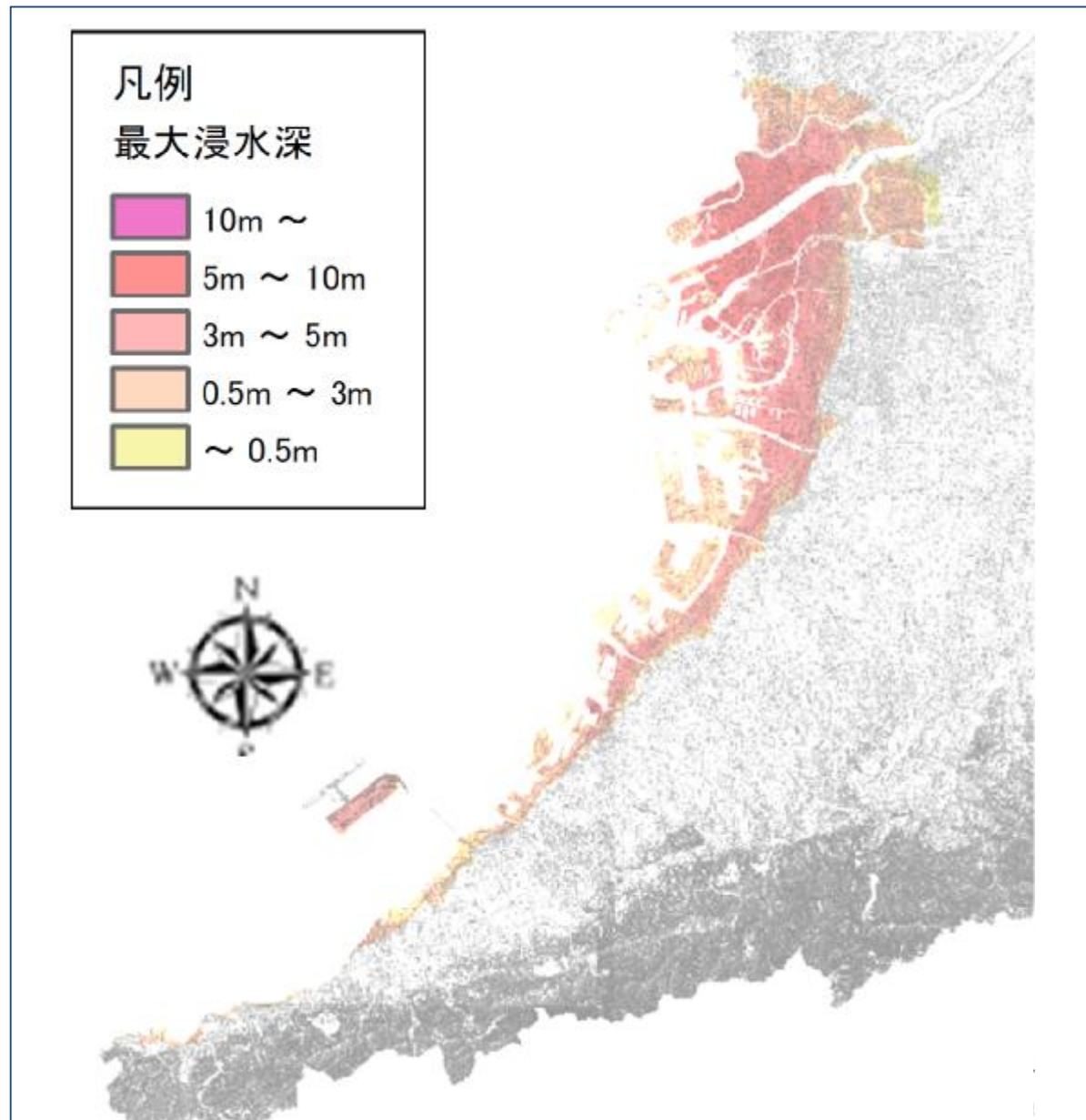
B：吹き寄せ効果

台風や低気圧に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸
に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇する。また遠浅の海や、風が吹
いてくる方向に開いた湾の場合、地形が海面上昇を助長させるように働き、
特に潮位が高くなる。

大阪にとって危険な台風コース



大阪府の高潮浸水想定区域（想定しうる最大規模）



◆浸水面積：約21,000ha（府の面積の約11% ※府の面積：約190,500ha）

高潮対策 ～台風21号における木津川水門閉鎖状況～

高潮災害を防ぐ施設（木津川水門閉鎖状況動画：約20秒）



津波防御施設 ～三大水門の更新等～

- **老朽化が進んでいる三大水門**を、高潮への対策に加え、南海トラフ巨大地震による津波にも対応できる水門として**更新を行うこととし、現在の水門付近に新たな水門の建設を計画。**
- 南海トラフ等の地震に伴う地盤の液状化により、防潮堤のずれや沈下が発生し、津波等で約**11,000ha**が浸水し、約**13万3千人**の人命が失われる。そのため、**防潮堤基礎部の液状化対策などの耐震対策を実施。**

現在の木津川水門（アーチ型）



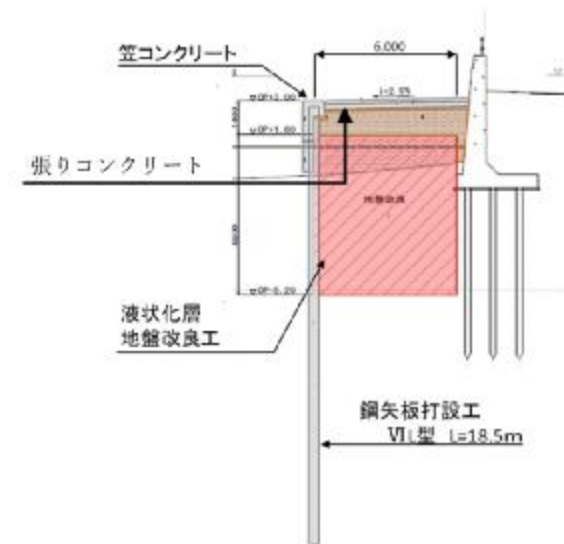
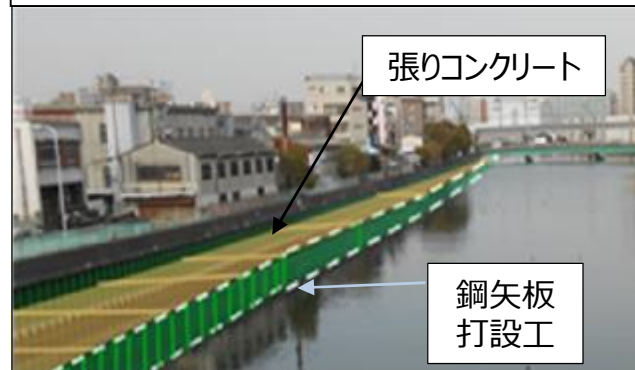
更新後の水門のイメージ(ローラゲート式)



防潮堤の耐震補強（対策前）

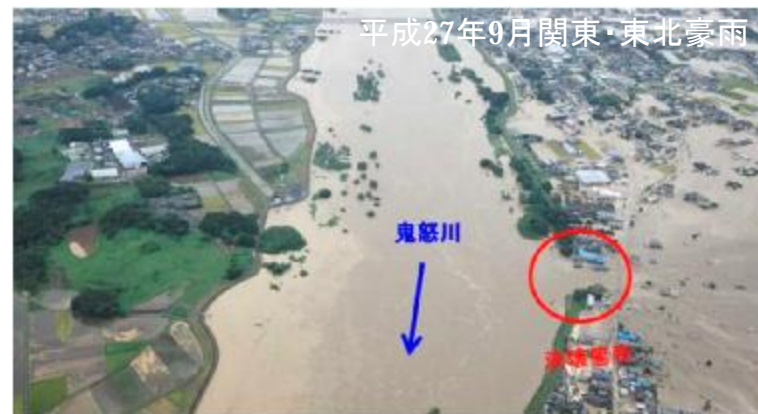
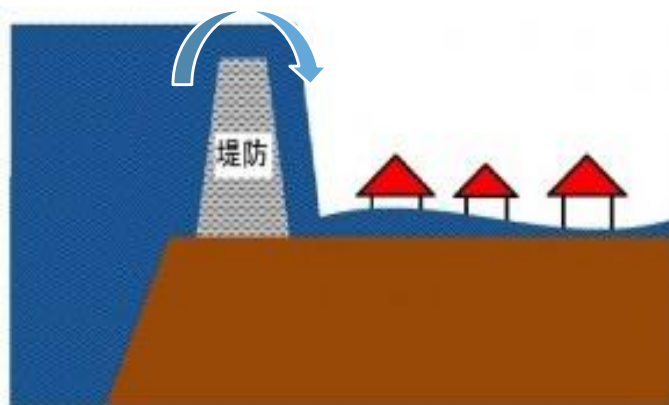


防潮堤の耐震補強(対策後イメージ)



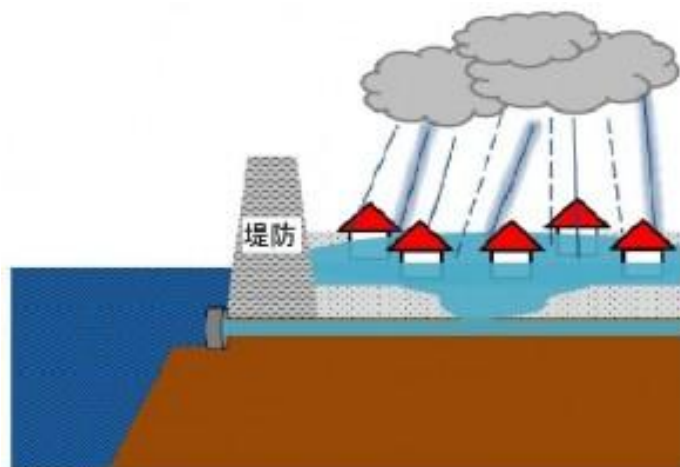
※張りコンクリート下部の液状化層は地盤改良を実施

外水氾濫



内水氾濫（内水浸水）

堤防から水が溢れなくても、河川へ排水する川や下水路の排水能力の不足などが原因で降った雨を排水処理できなくて引き起こされる浸水



一級河川 穂谷川 (枚方市)



改修前



改修後

一級河川 前川 (交野市)



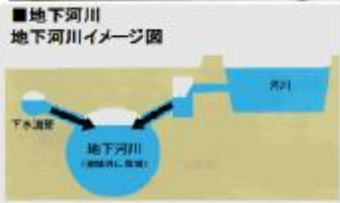
改修前



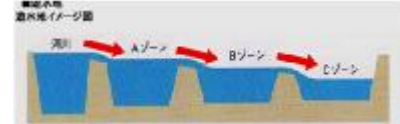
改修後

自然災害（豪雨）～寝屋川流域総合治水対策～

- 寝屋川流域においては、水害に対して安全で快適なまちをつくるため、河川を改修するだけでなく、**治水緑地や流域調節池などの貯留施設、地下河川等の放流施設などの整備を推進。**
- 令和3年5月20日～21日の大雨では、流域内の各貯留施設が効果を発揮し、平成7年の同規模豪雨時には床下浸水が約2千件、床上浸水が14件発生したのに対し、本降雨では**被害は床下浸水の5件のみ**であった。



寝屋川流域総合治水の概要



土石流



前ぶれ

急に流水が濁る。流木が混じる。
雨が降り続けているのに川の水
位が下がる。
山鳴り・地鳴りがする。
木の裂ける音、転石の音がする。

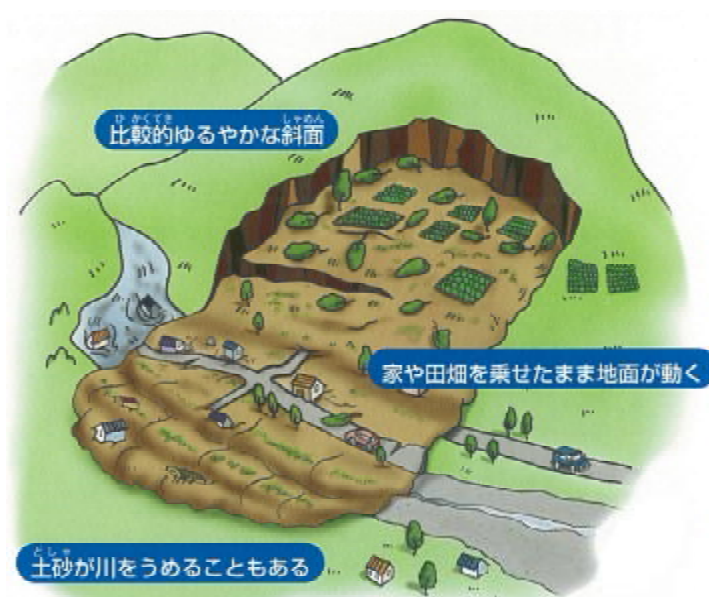
がけ崩れ



前ぶれ

小石がぱらぱらと落ちる。
湧水が止まる（または急に増え
る）。
がけにひび割れが入る。
木が摺れる音がする。

地すべり



前ぶれ

地面にひび割れ・段差ができる。
樹木が倒れる。
池や川の水が濁る。

(イメージ図：NPO法人 土砂災害防止広報センター)

土石流対策

砂防堰堤を建設し、土石流が起こっても堰堤で土砂を受け止め下流の人家等を守ります。

対策前



対策後



がけ崩れ対策（急傾斜地対策）

がけ全体に、コンクリート・モルタルを吹き付けてがけの風化や浸食、崩落を防止します。

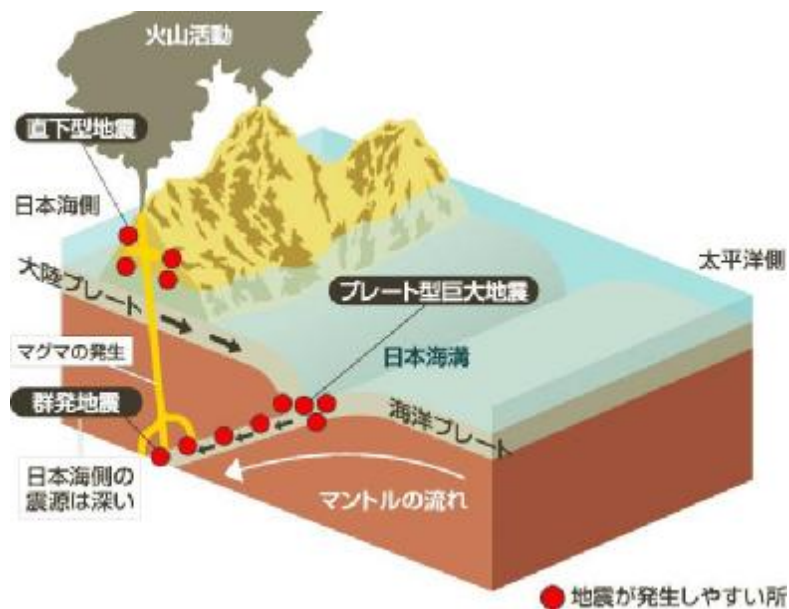
対策前



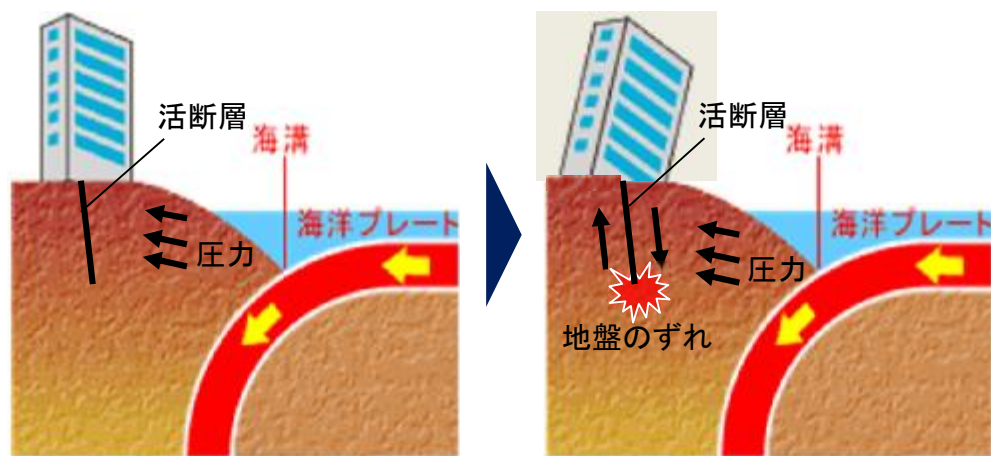
対策後



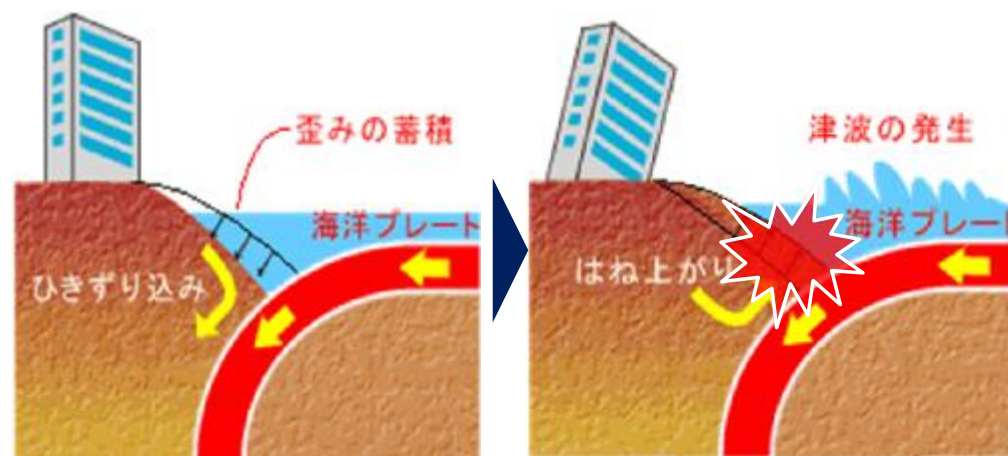
自然災害（地震と津波）～発生メカニズム～



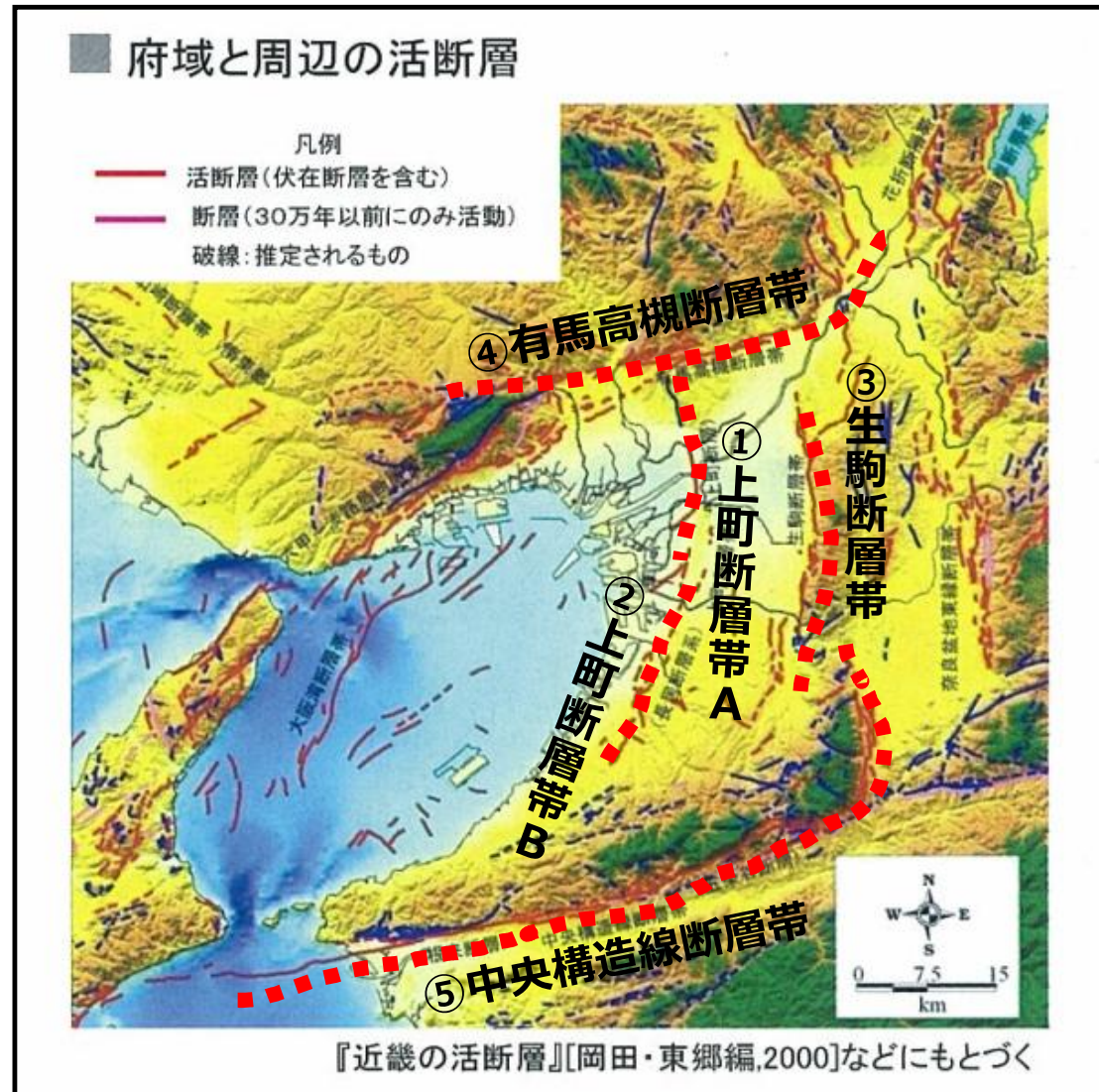
直下型地震



海溝型地震



直下型地震



直下型地震

断層名（地震名）		発生確率 ※ 1 （30年確率）	全国地震動予測地図 ※ 2
海溝型	南海トラフ地震	70～80%	今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率 大阪市 2020年版：30% 2018年版：55% 2017年版：56%
内陸型 （直下型）	上町断層帯	2～3%	
	生駒断層帯	ほぼ0～0.2%	
	有馬高槻断層帯	ほぼ0～0.04%	
	中央構造線断層帯 （根来区間）	0.008～0.3%	

【参考】熊本 布田川（ふたがわ）断層帯
2016年版：ほぼ0%～0.9%

※ 1：地震調査研究推進本部が発表した長期評価(2022年1月)より抜粋

※ 2：地震調査研究推進本部が発表した全国地震動予測地図より抜粋

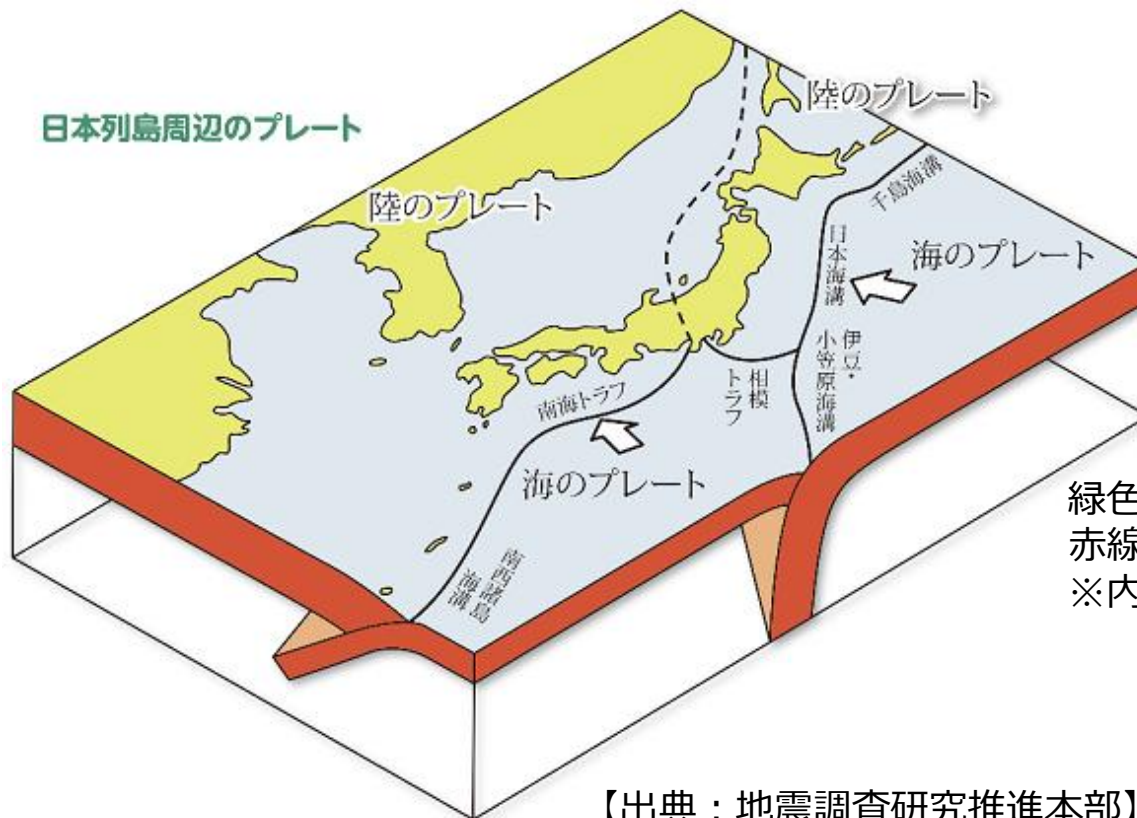
直下型地震による被害想定

【平成19年 大阪府公表】

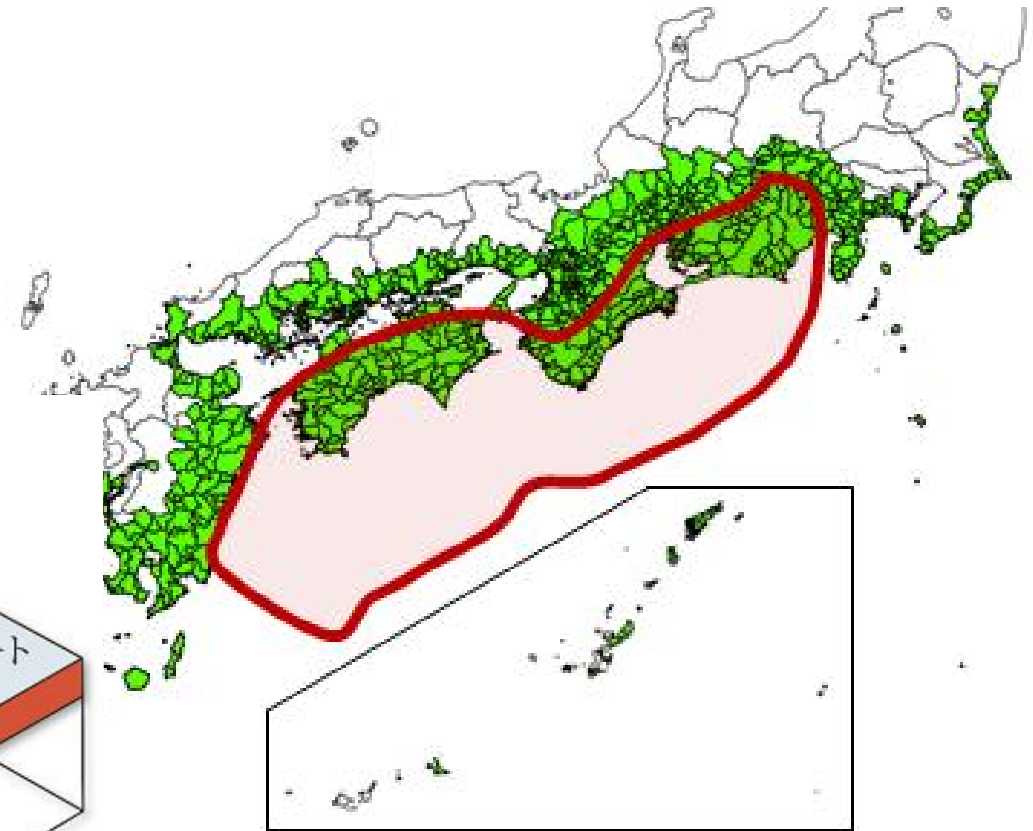
項目		単位	上町A	上町B	有馬高槻	生駒	中央構造線帯
揺れ	全壊	棟	325,922	208,664	78,609	256,684	26,161
	半壊	棟	290,892	195,624	83,312	219,911	38,061
	死者	人	10,831	5,654	2,129	7,559	321
	負傷者	人	124,976	81,536	42,004	84,932	15,409
家具転倒等	死者	人	261	218	88	228	42
	負傷者	人	8,470	6,431	3,201	6,980	2,272
液状化	全壊	棟	36,654	10,558	7,091	18,632	1,981
	半壊	棟	38,563	17,235	9,910	24,300	3,791
火災	全焼	棟	39,933	20,650	9,433	89,236	8
	死者	人	952	411	222	1,945	0
	負傷者	人	5,156	2,228	1,195	10,512	0
その他	死者	人	945	216	170	273	17
	負傷者	人	18,701	6,783	2,706	5,850	782
避難者数(ピーク)		人	813,924	454,068	217,440	569,129	66,968
水道断水率		%	61	42	26	56	13
停電率		%	45	13	9	20	3
ガス供給停止率		%	77	34	17	37	2
固定電話被災率		%	46	21	34	23	4
エレベータ停止台数		台	27,331	10,128	6,617	11,477	2,667
災害廃棄物		万トン	4,015	36,378	9,453	3,135	346
経済被害		兆円	19.6	12.1	4.5	12.4	2.5

注) 想定年次：平成18年度(値は最大値) 水道断水率・停電率等のライフライン被害は、市区町村別で見れば100%に達しているところもある。 21

海溝型地震（南海トラフ巨大地震）



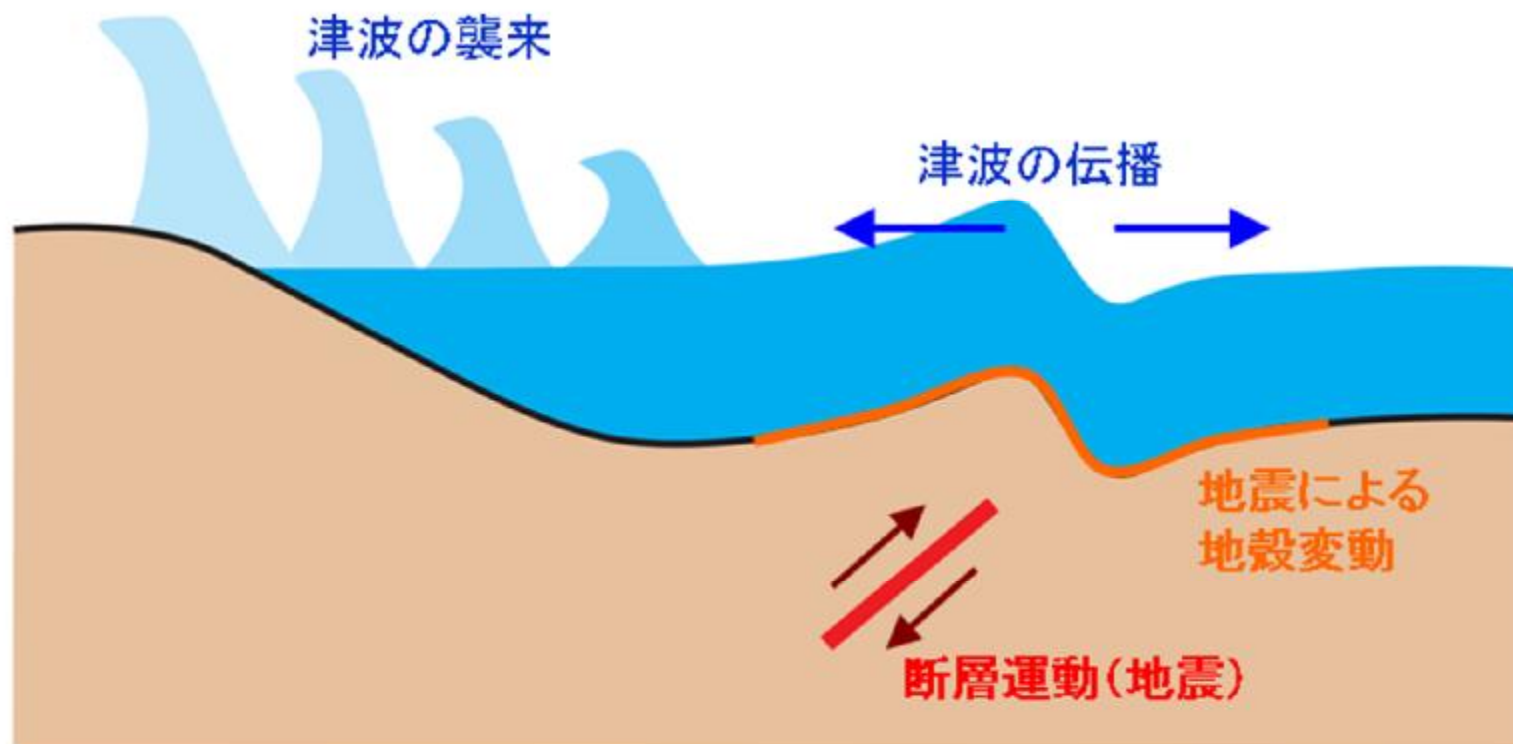
【出典：地震調査研究推進本部】



緑色に塗られた領域：南海トラフ地震防災対策推進地域
赤線で囲まれた領域：南海トラフ巨大地震の想定震源域
※内閣府資料に一部加筆

【出典：気象庁ホームページ】

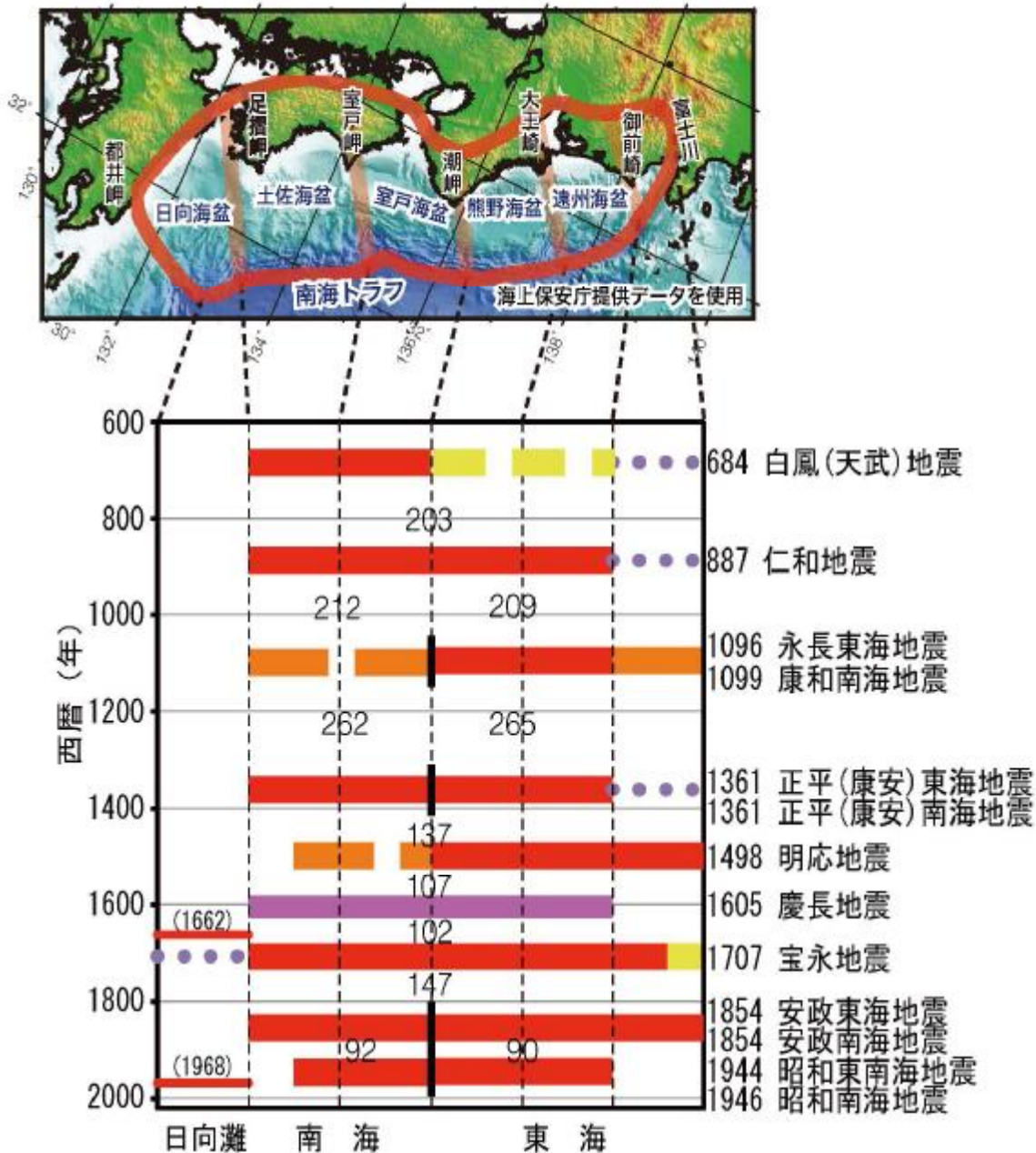
地震が起きると、震源付近では地面が持ち上げられたり、押し下げられたりします。地震が海域で発生し、震源が海底下の浅いところにあると、海底面の上下の変化は、海底から海面までの海水全体を動かし、海面も上下に変化します。このようにもたらされた海水の変化が周りに波として広がっていく現象のことを津波といいます。



津波の発生

海底下の断層運動(地震)の結果、海底に地殻変動が発生し、その上の海水を押し上げる。この押し上げられた水の塊が津波となり四方に広がっていく。

東海・東南海・南海地震の発生状況



- 確実な震源域
- 確実視されている震源域
- 可能性のある震源域
- 説がある震源域
- 津波地震の可能性が高い地震
- 日向灘のプレート間地震(M7クラス)

図中で表した数字は、地震の発生間隔（年）を示す。

【出典：地震調査研究推進本部】

南海トラフ巨大地震
今後30年以内に70~80%
今後40年では90%程度
の確率で発生を想定

南海トラフ巨大地震による被害想定（人的被害）

【平成25年10月 大阪府公表】

項目		条件・定義	大阪府推計 (人)	
総 数	《早期避難率が低い場合》		133,891	
	《避難が迅速な場合》		8,806	
	揺れ [建物倒壊]		冬・18時	735
	(内 屋内収用物移動・転倒・屋内落下物)			(136)
	津 波	早期避難率が低い場合	冬・18時	132,967
		(内 堤防沈下等)		(18,976)
		(内 津波)		(113,991)
		避難迅速化	冬・18時	7,882
		(内 堤防沈下等)		(7,882)
		(内 津波)		0
地震火災		冬・18時・ 1%超過風速	176	
急傾斜地		冬・18時	2	
ブロック塀、自動販売機等の転倒、屋外落下物		冬・18時	11	

「早期避難率低」の場合(避難開始が発災5分後：20%、15分後：50%、津波到達後あるいは避難しない：30%)
「避難迅速化」の場合(避難開始が発災5分後：100%) ※冬18時の想定のため、避難開始をそれぞれ5分加算

南海トラフ巨大地震による被害想定（ライフライン）

【平成25年10月 大阪府公表】





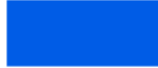
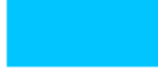
項目		単位	大阪府推計	影響	1日後	
ライフライン	上水道	断水人口	人	8,320,730	約94%	約45%
	下水道	機能支障人口	人	327,129	約4%	約4%
	電力	停電軒数	軒	2,341,756	約55%	約15%
	ガス	供給停止戸数	戸	1,154,267	約34%	約17%
	固定電話	不通契約数	件	1,415,000	約56%	約15%
	携帯電話	停波基地局率	%	—	約49%	約14%
災害廃棄物等発生量		万t	2,201 ~2,414	—	—	
経済被害	資産等の被害額	兆円	23.2	—	—	
	生産・サービス低下	兆円	5.6	—	—	

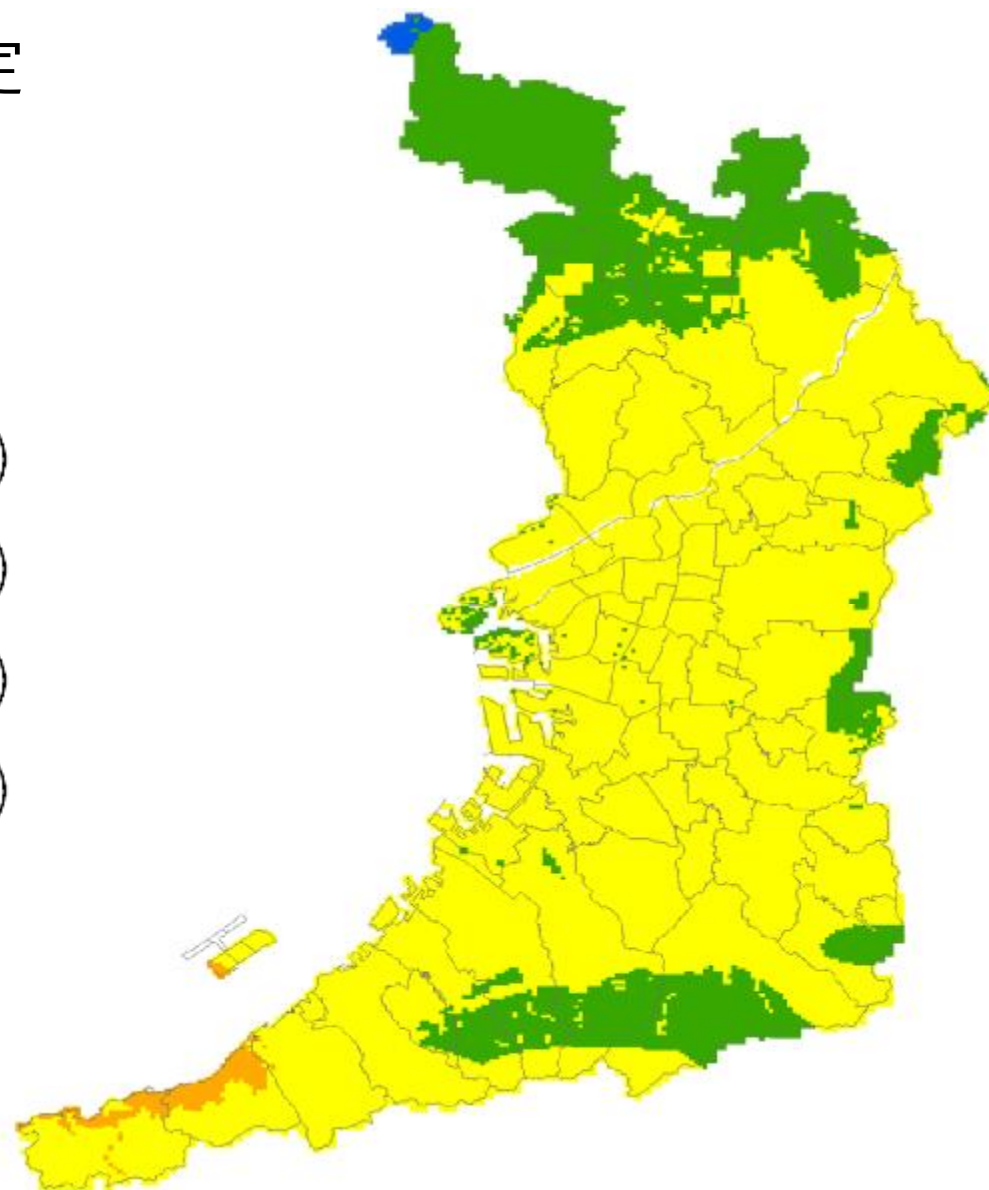
20XX年、ある冬の日の夕方
南海トラフでM9クラスの巨大地震発生

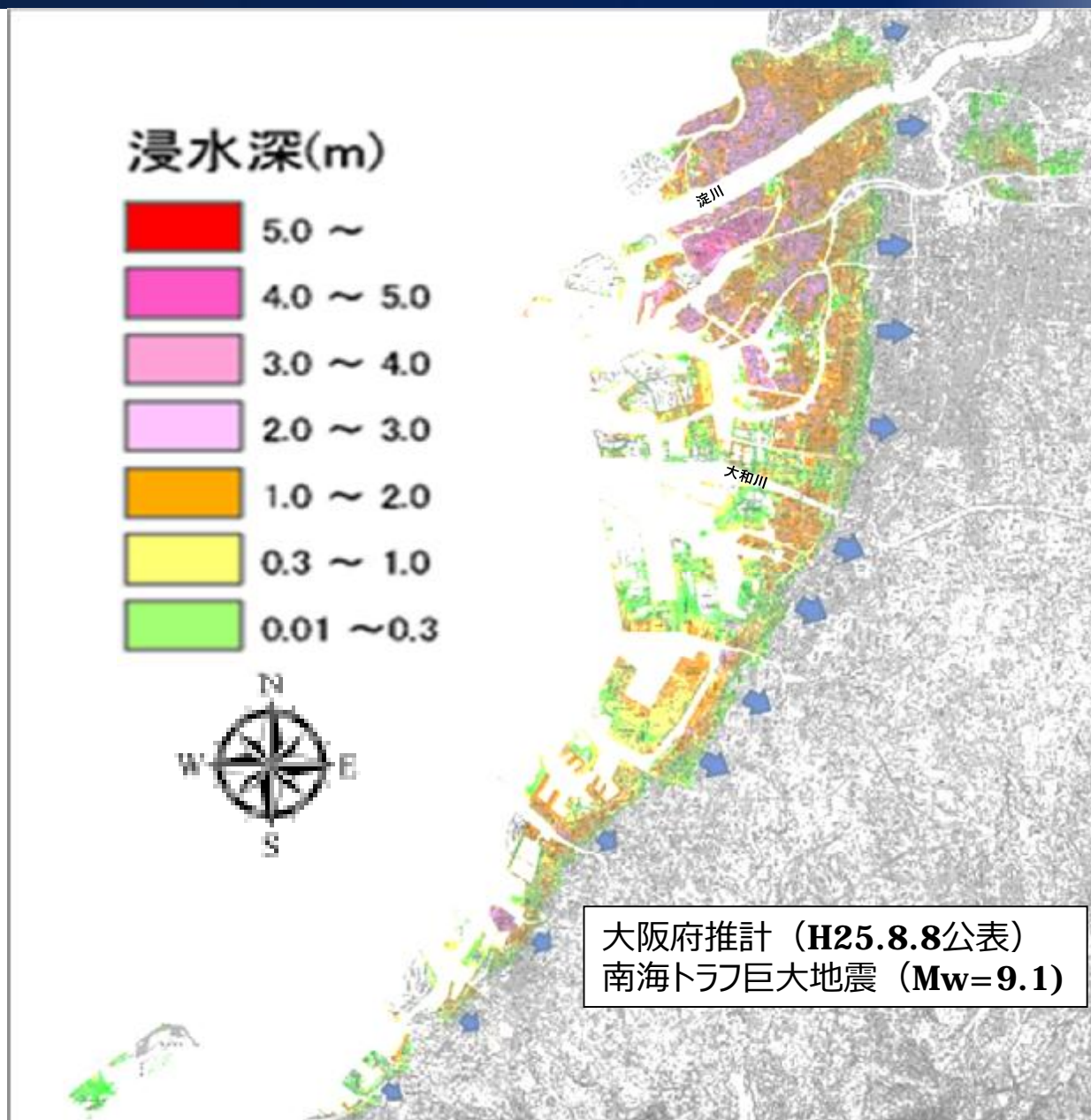
被害の様子を見せるために
実際より風景を明るく表現しています

府域では5強から6強の震度を想定

震度階級

-  計測震度6.5～（震度7）
-  計測震度6.0～6.5（震度6強）
-  計測震度5.5～6.0（震度6弱）
-  計測震度5.0～5.5（震度5強）
-  計測震度4.5～5.0（震度5弱）
-  計測震度～4.5（震度4以下）

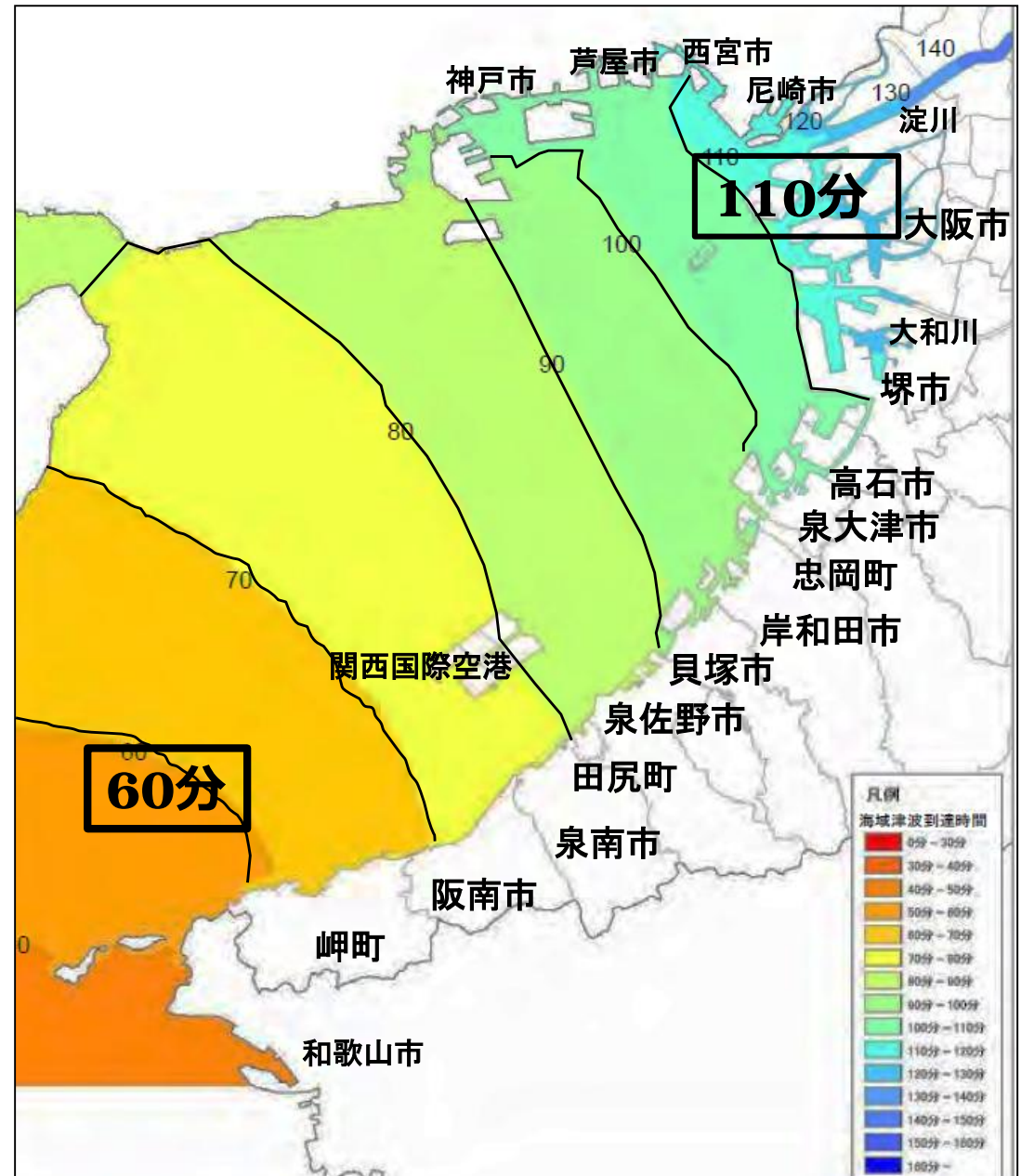




◆浸水面積：約11,000ha(府の面積の約5.8% ※府の面積：約190,500ha)

津波の到達時間（南海トラフ巨大地震）

地震発生から
約 **60分** から **120分**
で 1m を超える津波が
大阪府域に到達。



1. 大阪の地勢
2. 大阪府内で想定される自然災害について
3. 平成30年度の自然災害について
4. おわりに

平成30年の災害について① ～大阪府北部を震源とする地震～

■概要

発生日時 : 平成30年6月18日(月) 午前7時58分

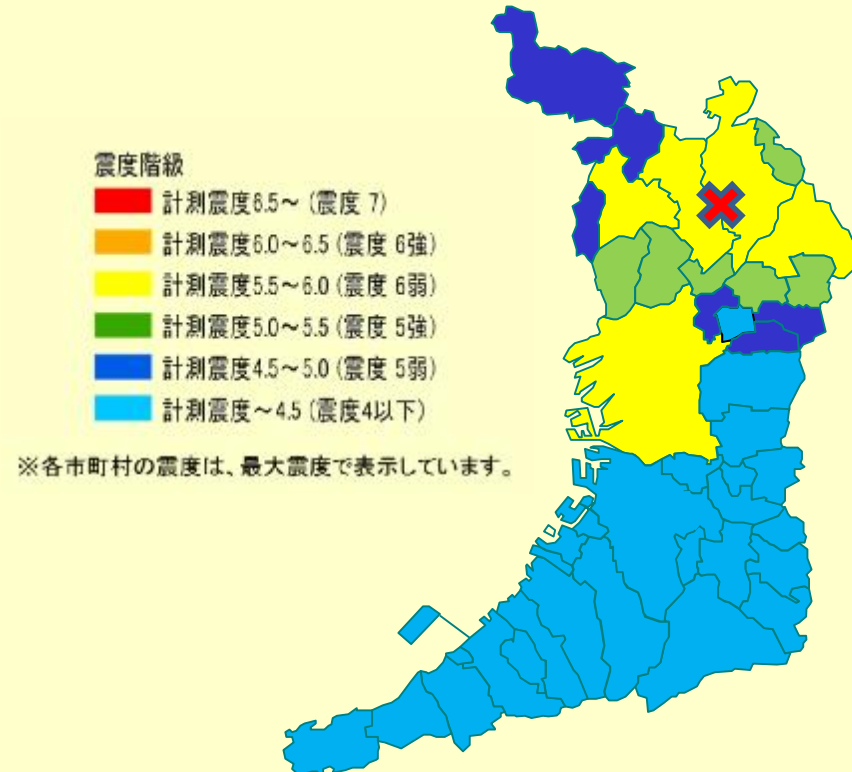
震 源 : 大阪府北部 深さ約13km

規模等 : マグニチュード 6.1 震度6弱

被 害 ※平成30年11月2日現在

人的被害 : 死者6名、負傷者369名

住家被害 : 全壊18棟、半壊512棟、一部損壊55,081棟



水道管が破断して水が噴き出した道路
(高槻市提供)



列車から降りて駅へ向かう乗客
(府職員撮影)



転倒した家具類
(株式会社関西ぱど提供)

「大阪府北部を震源とする地震」の被害状況（平成30年6月18日）



屋根瓦に被害があった住宅（高槻市）



転倒したブロック塀（高槻市）



家屋内の壁が崩壊（高槻市）



転倒した家具（株式会社関西ぱど提供）



銭湯の煙突が崩壊（枚方市）

平成30年の災害について② ～台風21号～

【被害概要】 ※平成30年12月25日現在

○接近:平成30年9月4日

○人的被害:死者8名、負傷者493名

○避難状況(最大時):避難所開設数884箇所
避難者数4,830人

○住宅被害:66,407件

(全壊30件、半壊445件、一部損壊65,932件)

○最大1時間降水量:69.0ミリ(能勢町)

○最大潮位:329cm(大阪港)

○最大瞬間風速:58.1m(田尻町関空島)



倒木被害(大阪城公園)

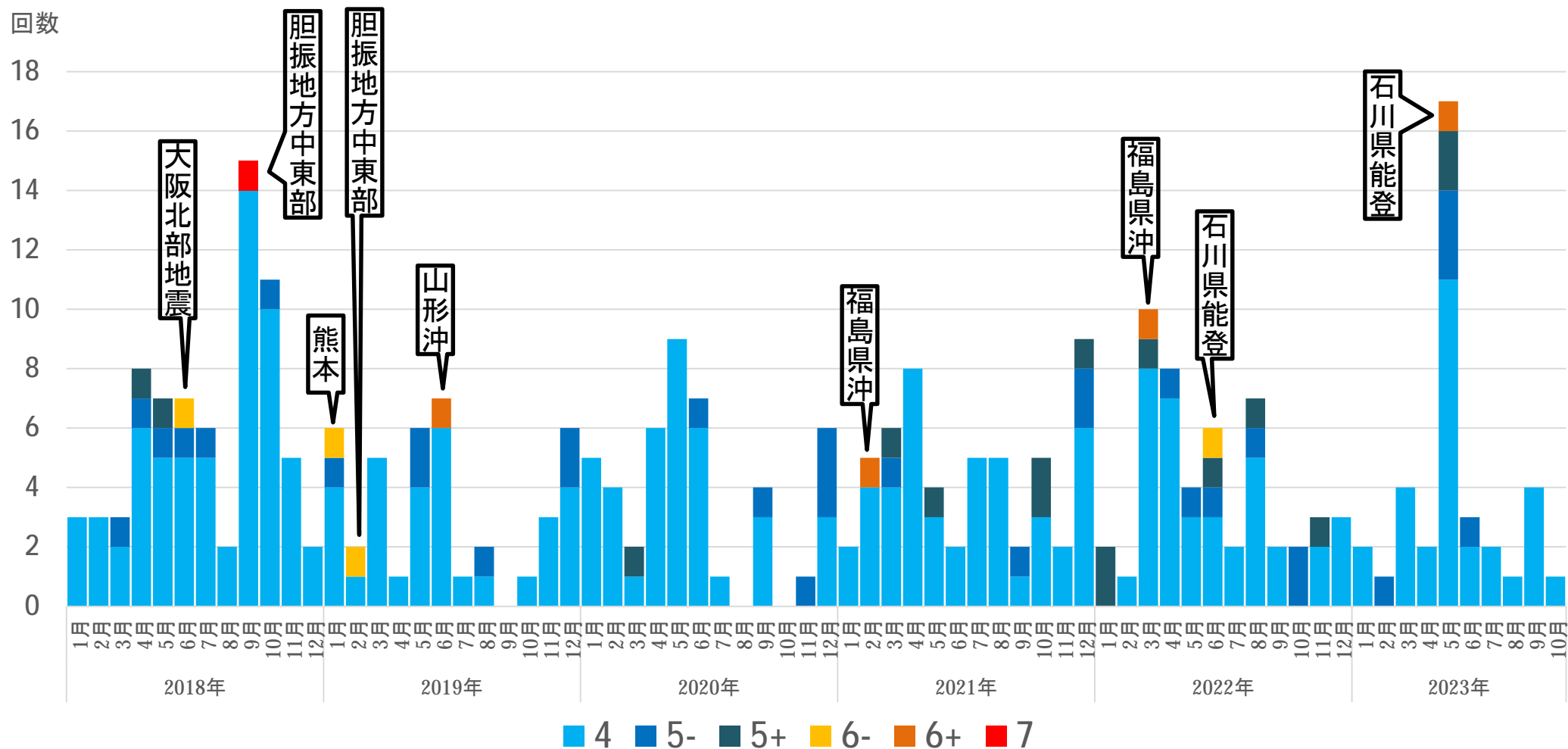
大阪府では、4日昼前頃から猛烈な風となり、台風の接近に伴って潮位が急上昇し、過去の最高潮位を超える値を観測。

暴風により倒壊した倉庫の下敷きとなる等で8名が亡くなり、自動車の横転や高層ビルの一部破損、住家被害等が多数発生。また、高潮により関西国際空港の滑走路や駐機場が冠水したほか、府内で100万軒以上が停電するなど大きな被害が発生した。

台風21号による府内の被害状況（平成30年9月4日～5日）



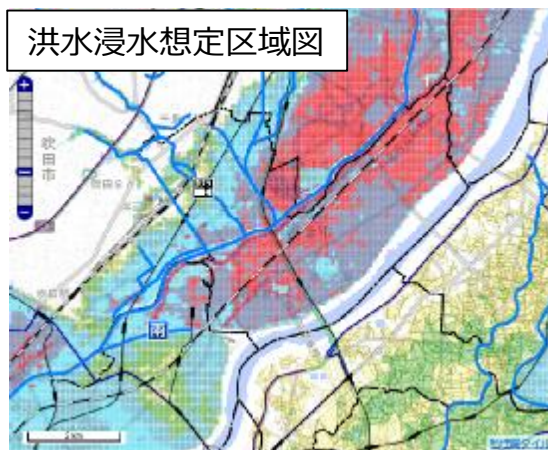
震度4以上の地震の発生回数（2018年～2023年10月）



1. 大阪の地勢
2. 大阪府内で想定される自然災害について
3. 平成30年度の自然災害について
4. おわりに

◆ 自宅等の災害リスクを確認し、日ごろから**避難先やとるべき行動の確認**をお願い

大阪府及び国において
浸水想定区域図等を作成



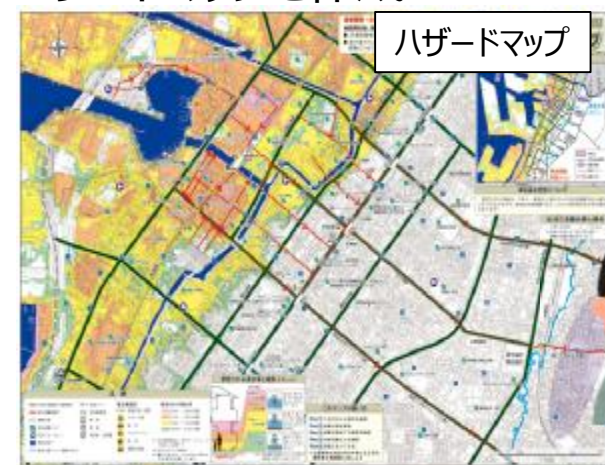
高潮浸水想定区域図



土砂災害警戒区域



市町村において避難所等を検討し
ハザードマップを作成



住民が自宅や学校、職場等の災害リスクを確認
⇒ 避難行動に繋げる



避難指示への一本化（災害対策基本法の改正）

- ◆これまで、「避難勧告」で避難することが理解されていない、「避難指示」まで避難しない、いわゆる指示待ちの人が多く等により、**避難が遅れ被災するケースが発生。**
- ◆危機が迫っていることを明確にし、逃げ遅れを防ぐため、災害対策基本法が改正。
「避難勧告」を廃止し「避難指示」に一本化。
- ◆市町村から警戒レベル4の**「避難指示」が発令された際は、危険な場所から全員避難**をお願い

令和3年5月20日より運用開始

警戒レベル	新たな避難情報等	住民がとるべき行動	これまでの避難情報等
5	 きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~<警戒レベル4までに必ず避難！>~			
4	 ひなんしじ 避難指示	危険な場所から 全員避難	・避難指示（緊急） ・避難勧告
3	 こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	 早期注意情報 （気象庁）	災害への心構えを 高める	早期注意情報 （気象庁）

「緊急安全確保」が発令された場合

◆市町村から警戒レベル5の「緊急安全確保」※が発令されると、すでに災害が発生あるいは切迫している状況。

◆身の安全を可能な限り確保するため、今いる場所よりさらに安全な所へ直ちに移動してください。

※「緊急安全確保」は市町村が災害発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではない

自宅の少しでも高い場所に移動



近隣の少しでも高い建物に移動



崖から離れた部屋に移動



出水期には、大雨や洪水、土砂災害等の危険性が高くなります。

ハザードマップ等により自宅の災害リスクや取るべき行動を確認してください。

- ◆ 小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。**「避難」とは「難」を「避」けること。**
- ◆ 普段から、災害が発生したときに、どう行動するか決めておきましょう。



「3つの条件」が確認できれば、浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。(安全な場所にいる人まで避難しなくてよい)

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない。

流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき 水・食糧などの備えが十分

ご清聴ありがとうございました!!

**大阪府の災害対応力の強化のためには、
皆様のご協力が不可欠です。
引き続き、ご協力よろしくお願ひします。**



©2014 大阪府もずやん

「おおさか防災ネット」をリニューアルしました

- ◆ 今回の更新では情報提供と情報収集を担う2つのシステムを統合し再構築を行いました。
【主なポイント】①府民向けホームページでは気象・避難情報等を視覚化、よりわかりやすく表示
②ICTを活用して業務のデジタル化を進め、府・市町村の災害対応業務を迅速化・効率化



●避難情報等を地図上で表示

府内全体の避難情報等を地図上で一括表示

●14言語に対応 (+9言語)

(従来) 日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国・朝鮮語
(追加) フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語

●避難指示エリアを表示

市町村の避難指示エリアを警戒レベル別に色分けして表示

●避難所の位置・開設状況を表示

混雑状況も3段階(空きあり・混雑・空きなし)で表示



スマホ等からもご利用いただけます

令和4年3月22日 運用開始

日頃のハザードマップの確認、災害のおそれがある場合、災害時には **おおさか防災ネット**

「大阪防災ネット」 ⇒ 「大阪府河川防災情報」

おおさか防災ネット
Osaka Disaster Prevention Net | Osaka Prefecture

言語 中

気象情報
市町村を選ぶと市町村ページを表示します



凡例

老害津波情報 避難情報 避難所情報

避難所検索へ 市内広域カメラ画像へ
河川のカメラ画像へ 高石大橋のカメラ画像へ

防災お知らせ情報 一覧へ

- 知 クマの出没にご注意を！(2023年11月09日16時43分)
- 知 弾道ミサイル落下時の行動等について(2023年09月26日17時56分)
- 知 弾道ミサイルからの緊急一時避難施設について(2023年09月26日17時55分)
- 知 「弾道ミサイル」に関する意識調査について(2023年06月13日13時30分)



09月26日17時55分

- 知 「弾道ミサイル」に関する意識調査について(2023年06月13日13時30分)
- 知 トルコ南部を震源とする地震 大阪府義援金の第3回(最終)送金(2023年05月17日14時00分)
- 知 お知らせ情報 緊急お知らせ

防災情報メール ぜひご登録を!

登録は、<tcuroku@osaka-bousai.net>に空メールを送信してください。
QRコードからもメールアドレスを読み込めます。
気象の注意情報や警報、避難情報など、防災情報を受信できます。詳細は[コチラ](#)



大阪府河川防災情報 二砂災害の防災情報

避難所検索の説明

※下の表の市町村名をクリックすると市町村ページを表示します

大阪市	
大阪市	

北大阪	
豊中市	
池田市	
吹田市	
高槻市	
茨木市	
箕面市	
摂津市	
島本町	
豊能町	
能勢町	

このホームページでは、河川の水位、大雨時の避難に関する情報や、防潮鉄扉、水門の閉鎖状況などが、分かりやすく一目で確認できます。大雨の際には、ぜひホームページの積極的なご利用をお願いします。

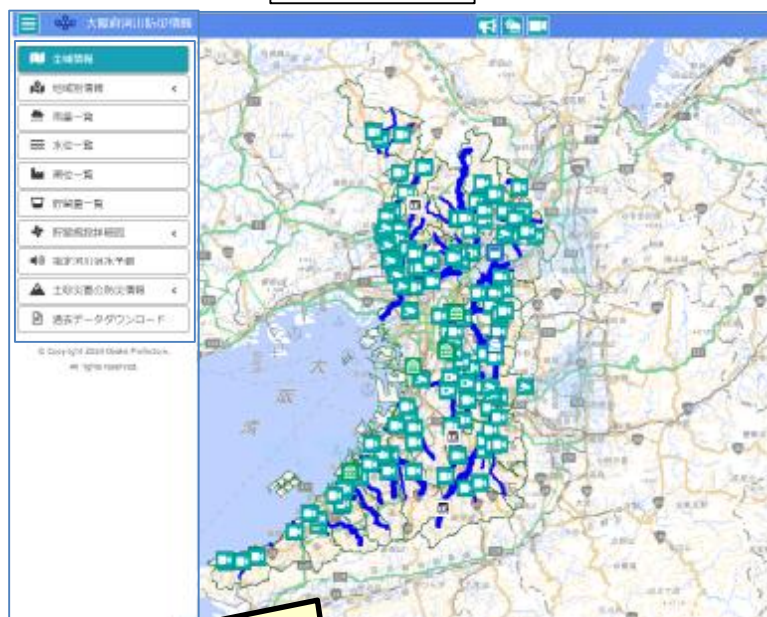
URL : <http://www.osaka-kasen-porta.net/suibou/>

大阪府河川防災情報



QRコードから

パソコン画面



水位、雨量、貯留施設の状況に加え、**洪水リスク表示図、土砂災害警戒区域、土砂災害の防災情報**
降水ナウキャスト、水門・鉄扉等施設の開閉状況、開設避難所情報
が同一画面上で閲覧可能になっています！

スマホ画面



スマホ専用画面では、
スマホの位置情報から**自身の現在位置、周囲の河川**
状況、開設された避難所の位置が一目で分かります！

「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法2

「トップページ画面」や「凡例・対象選択画面」から、見たい情報や確認したい内容を選択できます。

A

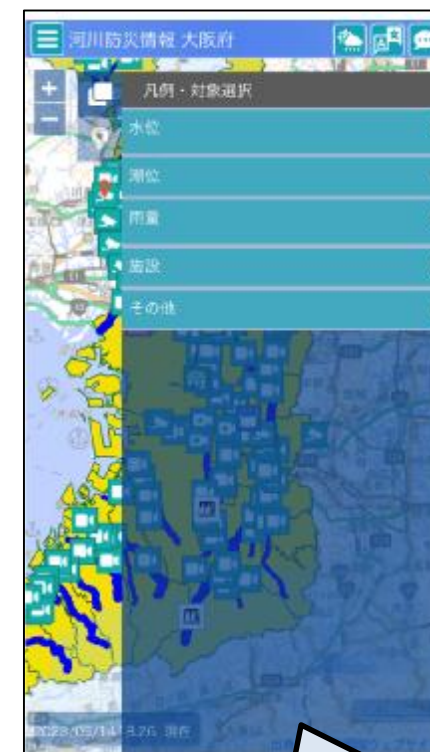
トップページ画面



雨量情報や水位情報などの実況が確認できます！

B

凡例・対象選択画面



表示したい情報や確認したい内容を選択して地図上に表示できます！

「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法3

「トップページ画面」の雨量情報から、各観測所の雨量の状況が確認できます。

①より

雨量観測所画面



各観測所の雨量状況が確認できます！

地域・観測所一覧画面



地域・観測所一覧から選択できます！

トップページ画面



「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法4

「トップページ画面」の水位情報から、各観測所の水位の状況が確認できます。

①より

水位観測所画面



各観測所の水位状況が確認できます！

地域・観測所一覧画面



地域・観測所一覧から選択できます！

トップページ画面

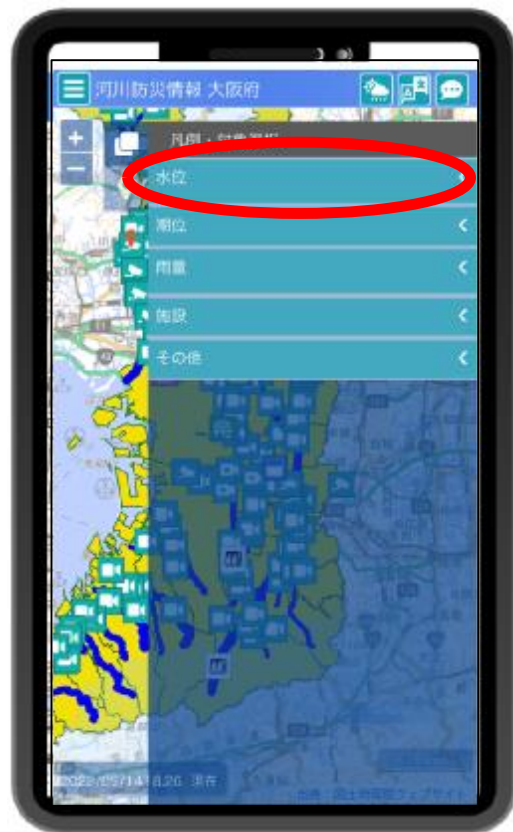


「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法5

「凡例・対象選択画面」から、画面上に表示させる水位や雨量などのレベル情報を選択することができます。

② より

凡例・対象選択画面



チェックの付いている情報が、画面上に表示されます！

水位選択画面



このボタンを押して、元の画面に戻る

雨量選択画面



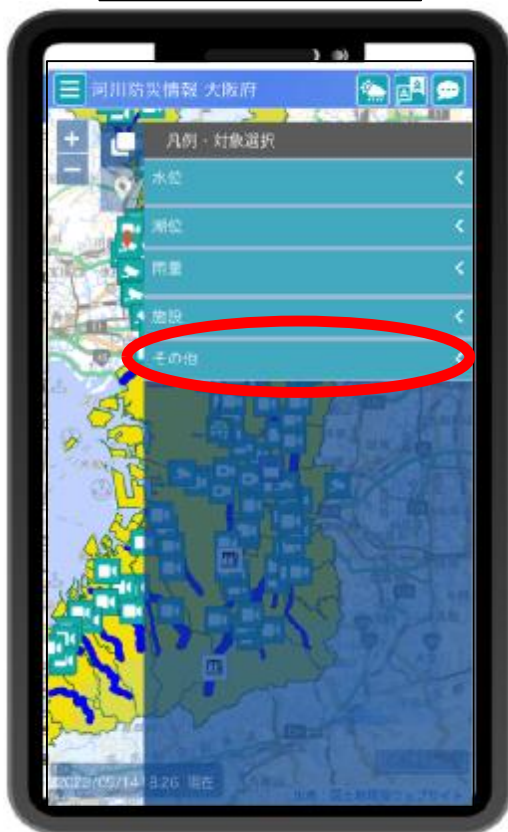
チェックの付いている情報が、画面上に表示されます！

「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法6

「凡例・対象選択画面」から、河川カメラを選択しておくことで、地図上のカメラマークから画像を確認することができます。

① B より

凡例・対象選択画面



③このボタンを押して、元の画面に戻る

その他画面



①カメラマークをチェック

②チェックの付いている情報が、画面上に表示されます！

カメラ画像画面



河川カメラにチェックが付いている場合、地図上のカメラマークから画像が確認できます！

「大阪府河川防災情報」のホームページの操作方法7

「凡例・対象選択画面」から、土砂災害警戒区域等を選択しておくことで、地図上に実際の区域を表示することができます。

①より

凡例・対象選択画面



②このボタンを押して、元の画面に戻る

その他画面



①チェックの付いている情報が、画面上に表示されます！

地図画面



実際の区域の情報が、地図上に表示されます！